



み 3i

7年

1

月

迎春

オープン待っ おもちゃ博物館

今年は亥年一十二支の最後の年です。イノシシといえ
ば、猪突猛進という言葉を連想します。でも、いまはゆ
とりの時代、暮しにメリハリをつけ走り出したら時には
ゆっくり休むようにしたいものです。

皆さんの憩いの場、そして「夢とロマンとメルヘンの
世界」へ導いてくれる『おもちゃ博物館』が、いよいよ
4月23日にオープンいたします。

年頭の「あいさつ」

緑の公園都市の創世をめざして



壬生町長

清水 英世

新年あけましておめでとうございます。昨年は、まちづくりに多大なるご理解とご支援をいただきまして、心からお礼を申し上げます。

今年も昨年に引き続き、不況の中で新年を迎えたわけですが、今年の干支である猪のように、誇れるまちづくりに前向きに突き進んでいきたいと考えております。

さて、本町では21世紀にむけ、「緑と太陽と空間を生かしたまちづくり」のテーマのもとに、緑の公園都市「みぶ」の創世を目指して、まちづくりを進めています。その柱となるのが「誇れるまちづくり事業」と「いきいきエクササ

イズとメルヘンのまちづくり事業」の二つであります。この事業を中心にまちづくりを進めているわけですが、これらの事業も着々とその実を結びつつあります。

誇れるまちづくり事業では、おもちゃのまち駅の地下駐車場が完成し、駅前広場など駅周辺の整備が進められております。壬生駅周辺では、歴史的道筋である舟町通りの完成が間近であり、いよいよ大通り（蘭学通り）の整備に着手することになっております。この整備は国の『くらしのみちづくり事業』に指定され、電柱の地下埋設による整備という県下町村で初の画期的事業であります。更に、「水と緑と花に囲まれたふるさとふれあい公園」として整備される東雲公園の河川の整備も順調に進み、親水公園らしい姿になりつつあります。今後は、公園の中心となる黒川東岸の整備を図るため、土地買収などに着手したいと思っております。

さて、もう一つのまちづくり事業である「いきいきエクササイズとメルヘンのまちづくり事業」につきましても、本町観光の拠点となるおもちゃ博物館が完成し、4月23日オープンにむけて準備を進めております。なお、おもちゃ博物館は、間もなく完成予定の陸上競技場、多目的広場、修景池などと合わせて、10月に本県で開催される国民文化祭の「国際おもちゃフェスティバル」の会場に決定しており、参観者を全国から迎えることとなります。

また、まちづくりは、これら二つの事業を核にして推進しますが、『まちづくりの基本はみちづくりにあり』と言われておりますので、みちづくりにしても一層推進を図ってまいりたいと思っております。インターチェンジが設置されることにより、本町が将来道路交通の要衝として確約される北関東自動車道がまもなく着工されます。従って、この高速道路の着工に合わせて、

インターチェンジにつながる幹線道路などの整備を図っていききたいと思っております。幸い建設省から、『高速インターチェンジを核とした「みぶ」の21世紀に翔く活力ある都市へのまちづくり』として認定されましたので、国や県の支援を得て、精力的に整備を進めたいと思っております。更に、地盤沈下が心配される旧壬生地区の活性化を図るため、これも建設省の認定を受けて、「くらしの道づくり事業」として、県事業で大通り（蘭学通り）の整備に入ります。さらに壬生城の御用水跡の復元も進める予定になっております。このように本町道路整備は、国や県の暖かい支援を受けて推進されますが、県事業であります今井バイ

パス・安塚バイパスも大いに推進されることになっており、特に安塚バイパスは、間もなく淀橋まで開通される段階になっております。併せて、町内の幹線道路を始め、通学道路など町民の生活に密着した道路の整備を推進いたします。

次に、都市計画事業について触れたいと思っております。先程、北関東自動車道の建設について触れましたが、この高速道の建設にあわせて沿線拠点開発構想が策定されております。特に、六美地区につきましても、ヘルシータウン構想として、計画されております。獨協医科大学と連携した医療系のハイテクパーク、リサーチパークの拠点として、また、健康で文化的な環境が整った総合的な新市街地の開発として整備するという計画であります。これは、高速自動車道沿線拠点開発のモデルケースとして注目されておりますだけに、地元関係者のご協力を得て、なんとか実現できるように努力したいと思っております。

更に、安塚駅東地区も農水省の認可を受けることができましたので、優良な住宅団地などの開発にむけて、方向づけをしていきたいと思っております。

次に、農業・工業・商業など地



整備の進む運動公園

域産業の振興について申し上げま
す。特に、農業は、ガット・ウル
グアイラウンド合意など、取り巻
く情勢は厳しいものがあります。
また、国の施策についても、必ず
しも期待が持てるところまでいっ
ていない状況にあります。しかし、
農業は、本町産業の根幹をなす産
業であるだけに、農業者が安心し
て従事できるように、基盤整備など

の条件整備を進めるとともに、実
績のある生産組織などの助成にも
努めて、本県首都圏農業の核にふ
さわしい生産基地としたいと思っ
ます。

また、不況の波にさらされてい
る商・工業についても、その振興

を図ることが、町の活性化につな
がりますので、商工会などと緊密

な連携をとりながら、きめ細かい
施策の展開を図ってまいりたいと
思っております。幸い本年は、観
光の拠点となるおもちや博物館も
オープンいたしますので、商工業
の振興につながる事業を実施して
みたいと考えております。

次に生活環境の改善について述
べたいと思います。豊かで住み良
いまちづくりを推進するために
は、生活環境の改善が何より必要
であります。このため、本町は、
早くから上下水道の整備促進に努
め、特に下水道の普及率は、着実
に伸び、現在宇都宮市に次いで、

県下第2位の普及率となっております。

また、従って、今後は、上下水道
の整備を一層進めるとともに、農
村部における生活環境改善に寄与
するため、農業集落排水事業を進
めることとしております。更に、
ゴミ処理の問題があります。自分
の町で出したゴミは、自分の町で
処理するというのが、ゴミ処理問
題の基本であります。しかし、こ
れは、なかなか実現困難でありま
すが、本町ではお陰様で、地元の
方々のご理解により、最終処分場
の建設に着工することができました。

最後に、文化・スポーツなどソ
フト事業について述べたいと思っ
ます。昨年は、郷土の偉人慈覚大

師千二百年を記念して、大師まつ
りを挙行いたしました。自治会
などのご協力を得て、大成功のう
ちに終了いたしました。これは、
町の活性化対策の一つとして継続
していきたいと考えております。

本年は、観光の拠点となるおもち
や博物館が4月にオープンしま
す。また、10月には、国民文化祭
の国際おもちやフェスティバルの
会場になり、全国からの参観者を
迎え入れます。これらの事業を通
して、壬生町のP・Rに努めると
ともに、活性化につないでいけれ
ば、と願っております。

更に、陸上競技場も完成いたし
ますので、ファミリー体育祭を開
実施が推進されているところであ
り、今年、本県で開催される国民
文化祭では、本町が「国際おもち
やフェスティバル」の会場となる
のはじめ、北関東自動車道建設
にともない沿線拠点開発を進める
など、積極的な取り組みが行われ
ているところであります。

催し、スポーツの振興にも努めた
いと思えます。また、中央公民館
などで実施している文化事業につ
きましては、県内でも大変高い評
価を受け、歴史と文化のまち「み
ぶ」の名をさせております。本年
も各種の事業を積極的に展開し、
その期待に応えたいと思ってお
ります。

以上、施策の一端について述べ
ましたが、これらの施策を着実に
実現し、21世紀に向け飛躍の年と
したいと考えておりますので、町
議会並びに町民の皆様の絶大なご
支援ご協力を心からお願ひ申し上
げまして、年頭のごあいさつとい
たします。

健康で文化的な住民生活の確保に努力



壬生町議会議長
大山 章一

平成7年の年頭にあたり、壬生
町議会を代表いたしましたして、謹ん
で新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様方には、平素から議
会に対し格別のご支援とご協力を
賜り、心から感謝申し上げます。

今、世界は予測のつかない大き
な変動期にある時、我国において
も昨年の二度にわたる政変等、内
外の影響を受けながら、かつてな
い変革を迫られております。

とりわけ、景気の低迷は急激な
円高等により著しく長期化してお
り、リストラをはじめ新卒学生の
就職難が顕在化するなど、住民生

活に深刻な影を落としています。

このような社会経済情勢の中
で、地方自治体を取り巻く行財政
環境は誠に厳しい状況にあり、時
代にふさわしい行政システムの確
立など、種々の課題に直面してお
ります。

町では、21世紀を展望した、
『活力と創造に満ちたふれあいの
まち壬生』をめざし、社会資本の
整備をはじめとして、教育、福祉、
産業振興等に創意工夫を生かした

更に、陸上競技場も完成いたし
ますので、ファミリー体育祭を開
実施が推進されているところであ
り、今年、本県で開催される国民
文化祭では、本町が「国際おもち
やフェスティバル」の会場となる
のはじめ、北関東自動車道建設
にともない沿線拠点開発を進める
など、積極的な取り組みが行われ
ているところであります。

議会におきましても、住民の負
託に応えるべく、開かれた議会の
中で、議決機関としての使命感に
徹し、円滑な運営が行われており
ます。

これもひとえに、町民の皆様の
町政に対するご理解とご支援の賜

物でありまして、衷心より感謝と
お礼を申し上げます。

議会といたしましては、町民の
皆様の声に耳を傾けながら、健康
で文化的な住民生活の確保と、4
万町民が住んでいて良かったと実
感できる町づくりを目指し、町執
行部と一体となって情熱と英知を
結集し、心新たに全力投球するこ
とをお誓いいたすところでありま
す。

終わりに、本町の益々の発展と
町民の皆様のご健康、ご多幸をご
祈念いたしまして年頭のごあいさ
つといたします。

家計簿

一般会計

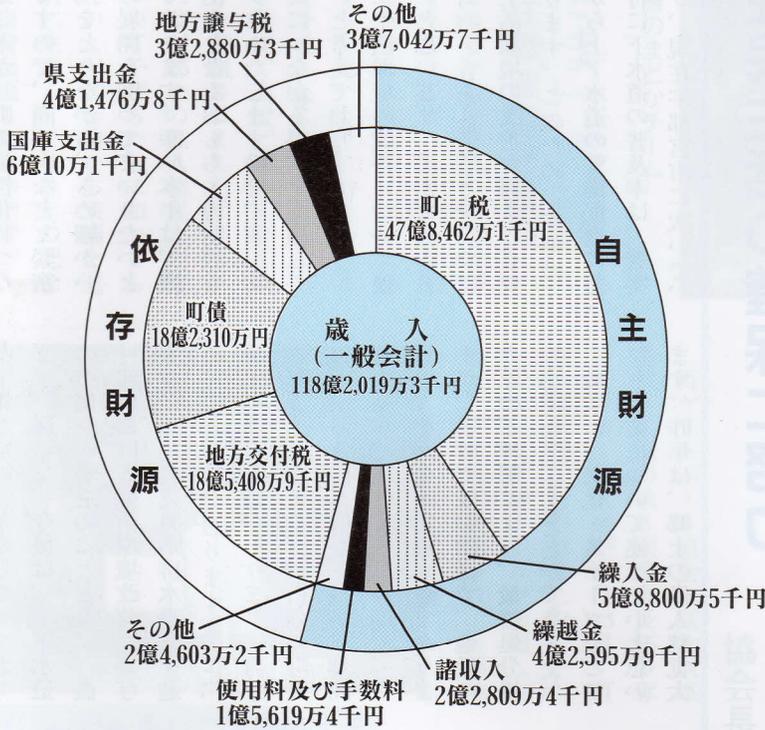
町民のみなさんに町の財政がどのようなになっているかを知っていただき、町政に対する理解を深めていただくため、財政状況を公表しています。

今回は、平成5年度の決算状況についてお知らせします。

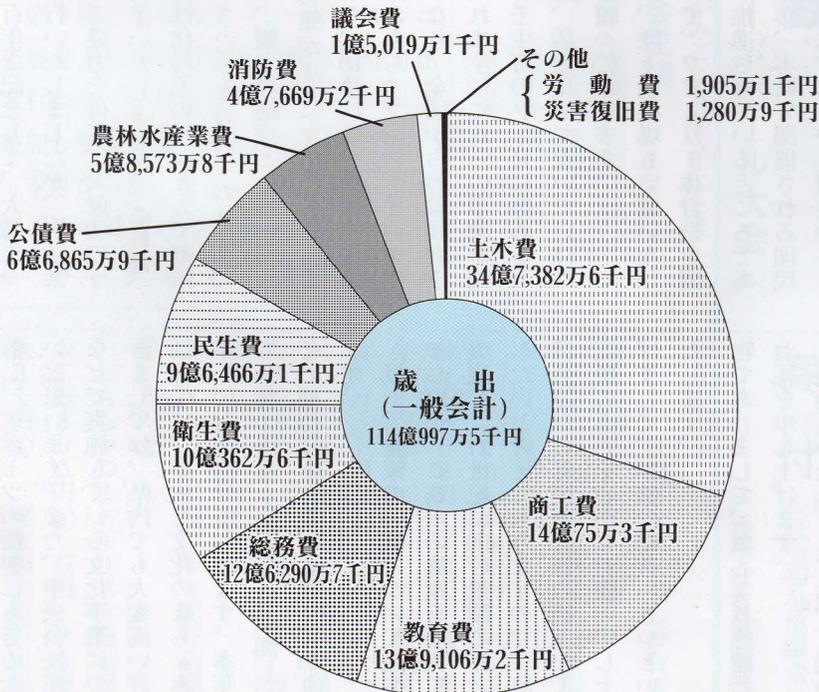
決算の概要

平成5年度の当初予算は、「壬生町総合振興計画」に掲げられた諸施策の着実な推進を図ることを基本として、健康で文化的な住民生活の確保と住民の誇りとなる豊かで魅力あるまちづくりを目指して、厳しい財政状況の中、財源の重点的、効率的配分に努め、可能な限り積極的な編成を行いました。

グラフ① 歳入状況



グラフ② 歳出状況



また、その後の景気の動向等社会経済情勢に適切に対処し、生活基盤環境の整備推進、町民福祉の向上等を図るための施策について追加補正を行うとともに、引き続き事務事業の改善合理化を推進し、効率的な予算執行に努めました。

その結果、平成5年度一般会計の決算額は、歳入118億2、019万3千円で予算額に対して0・9%の増収で、前年度決算額と比較して20・3%の伸びとなりました。

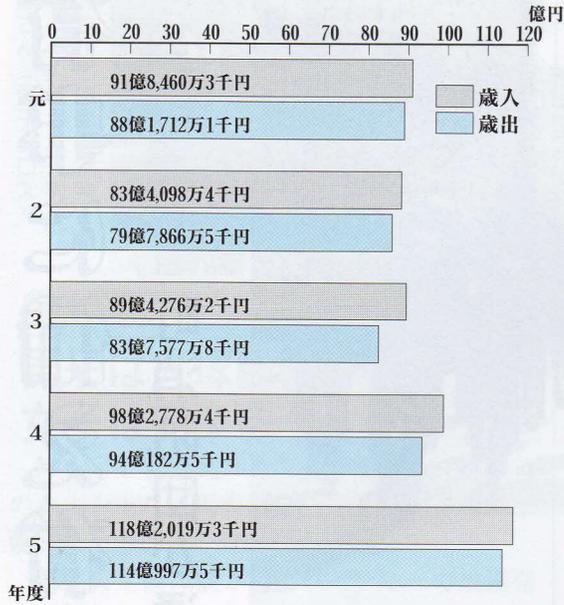
りました。歳出は、114億997万5千円で予算額に対して97・4%の執行となり、前年度より21・4%の伸びとなりました。

グラフ①(歳入状況)は、歳入の決算割合を示したものです。町税などの自主財源が54・4%、地方交付税や県支出金などの依存財源が45・6%となっています。

す。

グラフ③(性質別歳出状況)は、歳出の経済的性質を基準に分けたものです。全体の44・6%を占める普通建設事業費は、町道新設改良、おもちゃ博物館、運動公園整備、おもちゃのまち駅自転車駐車場整備などの施設整備の費用で

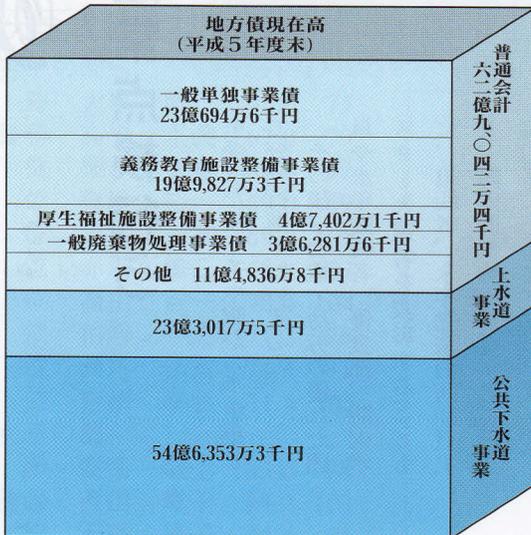
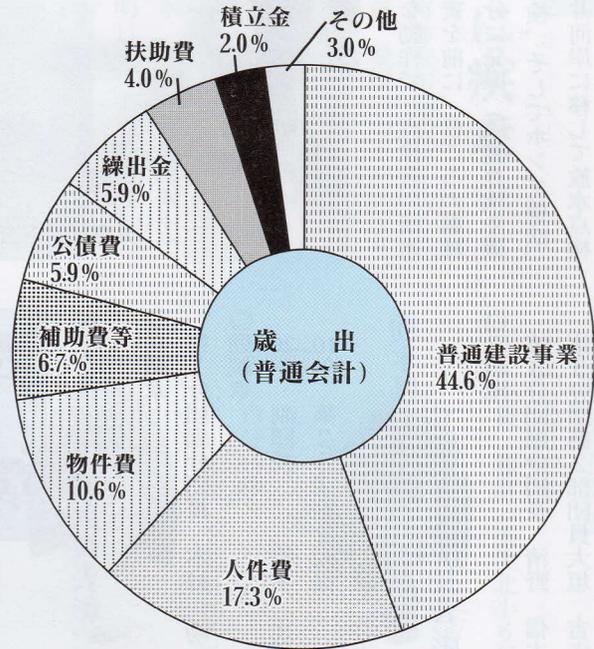
決算額の推移 (平成元年～5年度) (一般会計)



まちの

平成5年度決算状況

グラフ③ 性質別歳出状況



特別会計決算状況

(単位：千円)

| 会計 | 歳入 | 歳出 | 繰越金 |
|---------|-----------|-----------|------------------------|
| 国民健康保険 | 2,010,026 | 1,932,365 | 9,661 (基金積立金68,000) |
| 公共下水道事業 | 1,445,050 | 1,397,810 | 47,240 |
| 奨学資金 | 1,820 | 1,159 | 661 |
| 老人保健事業 | 1,886,621 | 1,805,489 | 81,132 |
| 水道事業 | 総収益額 | 総支出額 | 純利益 |
| | 531,146 | 428,727 | 102,419 |
| 資本的取支 | 総収入額 | 総支出額 | ※取支不足額 |
| | 183,804 | 415,782 | 231,978 |



※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は過年度損益勘定留保資金、当年度損益勘定留保資金、当年度消費税収支調整額及び建設改良積立金で補てんしました。

所得税の確定申告は正しくお早めに!

方が申告しなかったり、誤った申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足税額の15%又は10%の加算税が課され、更に年利14・6%の延滞税も納めなければならぬことになります。

《確定申告をしなければならぬ場合》

①事業をしている場合、不動産収入のある場合及び土地や建物を売った場合などで、平成6年中の所得金額の合計額から所得控除等の合計額を差し引き、その金額を基に算出した税額が配当控除額を超えるとき

②サラリーマンで、給与の年収が1500万円を超えるとき、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超えるとき

《白色申告の方も 収支内訳書の添付を》

事業所得や不動産所得、山林所得のある人で、確定申告書を提出する人は、その年の総収入金額や必要経費の内容を記載した収支内訳書を添付しなければなりません。

《申告書を自分で書くときは》

申告書を自分で書くときは、

「所得税の確定申告書の手引き」や「申告書の書き方」を参考にしてください。「申告書の書き方」に示されている番号順に記入していくと、所得や税額の計算が簡単に行えるようになります。

商工会議所などでも、税理士会などの協力を得ながら、確定申告の説明会を開催したり、個別の相談にも応じています。

お気軽にご利用ください。



《納税は期限内に 振替納税制度》

平成6年分の確定申告による所得税の納期限は、平成7年3月15日です。できるだけ早めにお済ませください。

また、振替納税をすでに利用されている方は、指定された預金口座の残高を確認しておいてください。振替納税をまだ利用されていない方は、納税のための手数が省け、うっかり納期限を忘れてしまう事もない振替納税が、大変便利です。是非ご利用ください。



感謝状贈呈

〔平成5年度退団者〕

高木 信行ほか63名

〔永年勤続消防団員夫人〕

副団長 鈴木正美夫人

鈴木 和子

第2分団副分団長 大橋公一夫人

大橋由美子

〔防火貯水槽土地提供者〕

北小林地区 山井 邦夫

〔消火協力者〕

- 福富 峰子(緑町二丁目)
- 吉田 俊夫(緑町二丁目)
- 坂本 義雄(国分寺町)
- 中川 俊一(上長田)
- 高橋 清(助谷)
- 高橋 静江(助谷)
- 河野邊美和(安塚中央)
- 杉山 文雄(西)
- 荒川 正喜(中央)
- 館野 欣一(中央)
- 落合 孝男(西)
- 奈良 勇(西)
- 古河機械金属(株)壬生工場
- (株)北 研

火の点検を

忘れずに

寒さの厳しい季節になり、暖房器具など火を使う機会も多くなると思いますが、火は、まさかの油断から思わぬ火災につながり、かけがえない命や貴重な財産を奪ってしまうものです。

皆さんも、日ごろから火の取り扱いや火の元を離れるときは、細心の注意をするようにしましょう。

《正しい申告を!》
所得税は、自分の所得の状況をも最もよく知っている皆さん自身が、税法に従って自分の所得と税額を正しく計算し、期限内に申告納税するという「申告納税制度」を採用しています。

確定申告をしなければならぬ

税の正しい理解と自覚を深めよう



安塚小学校 6年 渡辺 真

『ポスター標語』表彰

町では、21世紀を担う子どもたちに、税の正しい理解と共同体の一員としての自覚を身につけてもらおうと、夏休みを利用して町内の小学6年生と中学2年生を対象に「納税に関するポスター標語」の作成をお願いしました。

応募作品の中から小学生の部と中学生の部から、それぞれ最優秀賞各1点、優秀賞各5点、佳作各14点の計40点が選ばれ表彰されました。

入選作品

小学生の部（6年生）

◆最優秀賞

『税金は一人一人の町づくり』

安塚小 渡辺 真

◆優秀賞

『納めて築こう住みよい社会』

壬生小 伊沢 洋之

『二人一人の税金は』

くらしを支えるお手伝い』

羽生田小 館野有美子

『税金は心をつなぐ第一歩』

壬生小 白久 博史

『納税でつくる』

明るく豊かな未来社会』

壬生東小 坂口かおり

『納税でまごも安心ひまごも安心』

安塚小 青柳 友美

◆佳作

石毛敦子（睦小）、大橋亜加利

（壬生小）、篠崎歩美（睦小）、吉

沢 藍（壬生北小）、島田雄介

（壬生東小）、木野内公美子（羽生

田小）、杉山史弘（睦小）、橋本佳

奈（壬生東小）、大野知美（安塚

小）、高橋宏美（稲葉小）、鈴木道

徳（羽生田小）、糸川侑美（壬生

北小）、的場幸子（壬生小）、長香

菜子（藤井小）

中学生の部（2年生）

◆最優秀賞

『納税で町にゆとりと安らぎを』

壬生中 木村 澄可

◆優秀賞

『納税で幼い芽から大きな花へ』

壬生中 小森菜津子

『納税は明るい未来への栄養素』

壬生中 渡辺奈津子

『税金でつくるよい街よいくらし』

壬生中 佐々木円

『税金を納めて街の一員に』

壬生中 篠原 里実

『納税で目指す住みよい町作り』

壬生中 鈴木 加奈

◆佳作

〈壬生中〉渡辺真紀、大橋友香、

木野内由美子、中島由美子、大橋

淳子、鈴木明子、佐藤紘輝、鈴木

恵美子、寺内宏美、高山寛乃、楡

井健史

〈南犬飼中〉前田圭吾、糸川かお

り、中磨志織

中学生に対する税の標語

税務の公平・適正な執行を図るため栃木税務署では、学生、社会

人の皆さんを対象に、租税教育を

実施しています。その一環として、

今年度も「中学生に対する税の標

語」を募集しました。

町内2中学校から作品が寄せら

れ、栃木税務署長賞2点、栃木税

務署管内租税教育推進協議会長賞

1点、栃木県税務所長賞1点、

壬生町長賞2点がそれぞれ選ばれ

ました。

『みんなの税 明るい町への

大きな力』

南犬飼中2年 大木有紀子

◆栃木税務署管内

租税教育推進協議会長賞

『少しの税 みんなの協力

大きな力』

壬生中2年 鈴木 崇史

◆栃木県税務所長賞

『その税が 街や心に

灯をともす』

壬生中3年 長 里美

◆壬生町長賞

『納税は豊かな未来の基礎づくり』

壬生中1年 藍田 礼子

『納税は 豊かな町への第一歩』

南犬飼中3年 佐藤 由美

入選作品

◆栃木税務署長賞

『わたしも参加』

小さな手つだい消費税』

壬生中1年 高田 充穂

壬生中学校 2年 木村 澄可



防犯診断を実施



年末を間近に控えた12月9日、各地区防犯組合では、町・自治会役員・町消防団・栃木警察署の協力を得て、車・自転車・オートバイなどのカギのかけ忘れなどがなく防犯診断を行いました。

その結果、自動車は4,356台中、ドアロックなしが692台、キー付きが281台、自転車は2,099台中、施錠していないのが922台、カギなしが211台、オートバイは608台のうちキー付きが133台の状況でした。

昨年の診断結果と比べますと若干良くなってきておりますが、まだまだ自分は大丈夫と不用心の方が多くおられますので、後で悔やむことのないようご注意ください。



茂木 俊之助氏 (74歳)
中央町3-1

さまざまな分野で努力を積み重ね長年活躍されてきた方におられる平成6年秋の叙勲で、本町からは茂木俊之助氏(74歳、中央町)が、長年工業高校教育に従事した功績により、勲四等瑞宝章を受賞されました。

茂木氏 勲四等瑞宝章を受ける

氏は宇都宮工業学校、仙台高等工業学校を卒業後、昭和18年に母校である、宇都宮工業学校(現宇都宮工業高校)の教諭となり、昭和41年に模範教育職員表彰を受け、同43年に同校教頭となりました。その後、昭和47年に今市工業高校の教頭、同48年に同校校長となり、願により昭和56年に退職、昭和18年から同56年までの38年間にわたり工業高校の教育に尽くしました。現在は家庭菜園を営み、農作業に汗を流しています。

平成6年分 納税相談日程表

◆相談受付時間 午前9時～12時
午後1時～4時

| 申告受付日 | 自治会名 | 会場 | 申告受付日 | 自治会名 | 会場 |
|----------|-----------------|---------|------------------|---------------------------------|---------|
| 2月16日(木) | 午前 下町、北原 | 稲葉地区公民館 | 2日(木) | 午前 上田 | 壬生中央公民館 |
| | 午後 原坪、下坪 | | | 午後 安塚南部 | |
| 17日(金) | 午前 鹿島、鯉沼 | | 3日(金) | 午前 至宝町北、六美町南部第一 | |
| | 午後 上町、台宿 | | | 午後 下馬木(壬生)、車塚 | |
| 18日(土) | 午前 釜ヶ淵、本郷 | | 4日(土) | 午前 ひばりヶ丘、幸町二丁目・三丁目・四丁目 | |
| | 午後 下馬木(稲葉)、松原 | | | 午後 緑町一丁目・二丁目、幸町一丁目 | |
| 21日(火) | 午前 西部、福和田 | | 7日(火) | 午前 下表町、上表町 | |
| | 午後 中央、東原 | | | 午後 中表町、下横町、今井 | |
| 22日(水) | 午前 安塚(二) | | 8日(水) | 午前 おもちゃのまち、六美町南部第二 | |
| | 午後 落合、緑町三丁目 | | | 午後 西高野、上坪 | |
| 23日(木) | 午前 助谷原、国谷新田 | | 9日(木) | 午前 旭町、城南 | |
| | 午後 安塚(三) | | | 午後 万町、上新町 | |
| 24日(金) | 午前 北小林 | | 10日(金) | 午前 東下台、城東町、舟町、栄町、下台団地、駅東、県営壬生住宅 | |
| | 午後 国谷中央、緑町四丁目 | | | 午後 仲通町、上通町、三好町、原宿 | |
| 25日(土) | 午前 安塚(一) | 14日(火) | 午前 城内、馬場、田向 | | |
| | 午後 獨協医大職員寮、安塚中央 | | 午後 台坪、星の宮 | | |
| 28日(火) | 午前 中泉 | 15日(水) | 午前 前宿坪、六美町北部、いずみ | | |
| | 午後 助谷、国谷本田、 | | 午後 至宝町南 | | |
| 3月1日(水) | 午前 上長田 | | | | |
| | 午後 国谷外道、若草 | | | | |

STOP AIDS

考えてみませんか！

お子さんの性教育・エイズ教育を

壬生町エイズ教育（性教育）推進委員会

エイズ教育講演会開催

12月3日（土）、壬生町エイズ教育（性教育）推進委員会は、栃木県教育委員会、壬生町教育委員会との共催で、宇都宮大学の和唐正勝教授を招き、「エイズ教育（性教育）のすすめ方」についてエイズ教育講演会を開催しました。

会場には、町内の小・中学、高校教諭、父母ら約250名が集まり熱心に学んでいました。和唐教授は、いまなぜエイズに関する指導なのか、エイズに関する指導で何を教えるか、次の7点を中心に話をしました。

1. 感染者に対するホテルの宿泊拒否、企業での本人に無断での検査や感染を理由とした解雇、医療機関での患者に対する診療、入院拒否などエイズへの偏見と差別事象がある。



2. エイズは特定の行動をとらなければ予防できる病気であり、教育によってさけることができる。（教育こそ最大のワクチンである）
3. エイズ教育の目標は、エイズの感染経路及び予防方法を正しく理解させ、エイズを予防する能力や態度を育てるとともに、エイズに対するいたずらな不安や偏見をなくすことである。
4. エイズに感染した人はそれなりのことをしたからだという「自業自得」論では、エイズへの偏見や差別はいつまでもなくなる。エイズは性感染症の一つ、しかも感染しにくい性感染症という事実確認をしっかりとさせることが大切である。
5. 自分のパートナーとの関係を大切にすることだけが、エイズのまん延を防ぐことができる。セックスパートナーの選択や性交行動に対する判断や意志決定を子ども自身ができるようにすることが重要である。
6. エイズへの誤解や偏見を取り除くためには、エイズについての子どもの疑問を大切に、それを追及していくなかで「なるほど」と納得するような指導をすることが課題である。
7. エイズを予防できればよいというだけでなく、そのことによってどんな子どもを育てようとしているのかを考えることが大切である。

エイズ

後天性免疫不全症候群に関する法律について

今回は、後天性免疫不全症候群の予防に関する法律（いわゆるエイズ予防法）をみてみましょう。

この法律は、エイズの予防とまん延の防止をねらいとして平成元年2月に施行されたものです。

第一条の目的をはじめ、国及び地方公共団体の責務、国民の責務、医師の責務、感染者の遵守事項等が十六条にわたり規定されています。そのうちのいくつかを抜粋してみます。

第二条①国及び地方公共団体は、エイズの予防に必要な施策を講ずるとともに、教育活動を通じてエイズに関する正しい知識の普及を図らねばならない。

第三条 国民は、エイズに関する正しい知識をもち、その予防に必要な注意を払うように努める

ミニ知識

その11

監修 栃木県伝染病予防調査協議会会長
栃木県連合学校保健会会長

松本 幸三

とともに、エイズの患者等の人権が損なわれることがないようにしなければならない。

第六条①感染者は、人にエイズの病原体を感染させる恐れのある著しい行為をしてはいけない。

②感染者は、前項の定めるもののほか、前条の医師の指示を遵守するように努めなければならない。

第十五条 感染者である人の秘密を業務上知り得た者が、正当な理由がなくその秘密を漏らしたときは、6か月以下の懲役又は20万円以下の罰金に処する。

健康ロードレース大会

寒さのなか元気に疾走

第3回壬生町健康ロードレース大会が昨年の11月20日、おもちゃのまちの玩具団地グラウンドで行われました。

大会はグラウンドを発着点とした周辺道路を周回するもので、56組もの親子が参加した親子ペア2kmコースをはじめ、小学生・中学生・一般の男女9クラス(3・5・10km)に、236名が出場しました。

【親子ペア2km】
1位へ8分22秒

鈴木 義和(六美町南一)
明日香(壬生東小3年)

当日はあいにくの曇り空で肌寒い天気でしたが、選手たちは元気に走り、心地よい汗を流しました。また、コースの各地点には町体



【小学生男子3km】
1位へ12分02秒
小貫 和彦(壬生北小6年)



【小学生女子3km】
1位へ13分19秒
松井 友香(壬生小5年)



【中学生女子3km】
1位へ13分00秒
倉井奈保子(壬生中1年)



【中学生男子5km】
1位へ20分03秒
糸川 紀行(南犬飼中2年)



【一般男子3km】
1位へ12分09秒
藤倉嘉之輔(緑町三丁目)



【一般女子3km】
1位へ14分44秒
小田垣美智子(上新町)



【一般男子5km】
1位へ19分59秒
高岩 清見(万町)



【一般女子5km】
1位へ25分23秒
広沢トミ子(上田)



【一般男子10km】
1位へ38分52秒
松島 文夫(栃木市)



元気にスタート



写真右から優勝の安楽さん(女子)、大塚さん(男子)、齊藤さん(男子)グロス

町民ゴルフ大会

男子は大塚勝己さんが優勝 女子は安楽敬子さんが優勝

第6回壬生町民ゴルフ大会が12月5日、宮の森カントリー倶楽部で、127名のゴルフ愛好家が参加して開かれました。

競技終了後に催されたパーティーで成績発表が行われ、次の方々が表彰されました。

大会成績

| 男子の部 | | (ネット)(グロス) | |
|---------|--------|------------|-----|
| 優勝 | 大塚 勝己 | 65.0 | 77 |
| 準優勝 | 高橋 正義 | 67.0 | 79 |
| 3位 | 柴 信也 | 68.0 | 92 |
| 4位 | 齊藤 裕一 | 69.0 | 69 |
| 5位 | 大橋 一友 | 69.0 | 105 |
| 6位 | 赤羽根 雄二 | 69.8 | 101 |
| 7位 | 高山 貢一 | 70.4 | 104 |
| 8位 | 柏崎 一之 | 71.2 | 76 |
| 9位 | 瀬尾 弘重 | 71.4 | 81 |
| 10位 | 白川 泰弘 | 71.4 | 105 |
| 女子の部 | | | |
| 優勝 | 安楽 敬子 | 83.6 | 98 |
| 準優勝 | 西山 輝子 | 84.2 | 101 |
| 3位 | 天野 優子 | 84.4 | 106 |
| 男子グロスの部 | | | |
| 優勝 | 齊藤 裕一 | 69 | |
| 準優勝 | 石島 英明 | 75 | |
| 3位 | 柏崎 一之 | 76 | |
| 4位 | 相田 喜久夫 | 76 | |
| 5位 | 大塚 勝己 | 77 | |
| 女子グロスの部 | | | |
| 優勝 | 安楽 敬子 | 98 | |
| 準優勝 | 西山 輝子 | 101 | |
| 3位 | 鈴木 啓子 | 103 | |

い 広 場

青 春 ス ケ ッ チ

44



優雅な旅行をしてみたい

緑町三丁目 松田 真理子さん

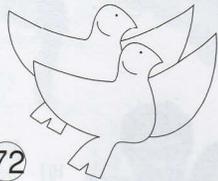
「歯の衛生にもっと関心を持ってほしいですね」という真理子さんは、宇都宮の歯科医院で歯科衛生師をしています。

テニスをしたり、大好きな横浜マリノスの応援にJリーグ観戦に出掛けるなどスポーツの好きな彼女、カラオケなどにもよく出掛けるそうです。

今の夢は「優雅な旅行をしてみたいですね」と笑顔で答えてくれました。

お 達 者

カ ッ プ ル 72



松原
小野□

けいの
慶之さん(77) 夫妻
フヨさん(74)



妻。
「この土地で代々農業を継いできました」という小野□さんご夫

慶之さんは稲葉高等小学校を卒業後、農業に従事しましたが、昭和12年に召集を受け、昭和13年か

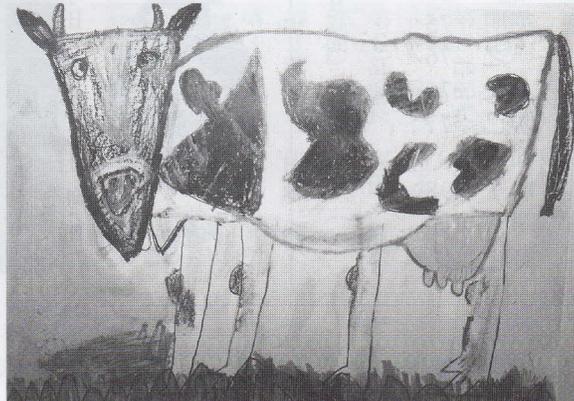
私 の 作 品



「神 社」

藤井小学校4年

橋本 香



「う し」

藤井小学校1年

須藤 彰友



ふれあ

ら16年まで中国に滞在しました。帰国後、再び農業を始めましたが、昭和20年6月に再び召集により伊豆大島に渡り、同年9月に戻りました。その後、栗野町出身で栗野高等学校を卒業して那須の製糸会社勤務していたフヨさんと昭和20年12月に結婚しました。

その後2人で農業をしていましたが、15年程前に息子さんがあたとを継ぎ、今は親子で米や麦、しいたけなどを作っています。

慶之さんは植木が好きで、松などの庭木の手入れを30年前から続けています。また町ゲートボール協会の理事を努めており、5年前

の老人クラブの大会で優勝したこともあるそうで、「大会のときは選手と審判の二役ですで大変です」と話す慶之さん、週2回のゲートボールの練習にもよく出掛けるそうです。

フヨさんは1年ほど前から文化刺しゅうを始めたそうで、「風景などの刺しゅうは1ヶ月くらいかかりますね」と話していました。またお二人とも温泉が好きで、農協や老人クラブの温泉旅行によく参加するそうです。

「息子もあとを継ぎましたし、心配ごともなく幸せですね」と笑顔で心境を語るお二人でした。

全日本中学英語弁論大会

横倉由佳さん (壬生中3年)

優秀な成績おさめる

読売新聞社、ザ・デイリー読売、日本学生協会基金主催の高松宮杯第46回全日本中学校英語弁論大会決勝大会が昨年11月4日、東京の



壬生中学校3年
横倉由佳さん

よみうりホールで行われ、壬生中学校3年の横倉由佳さんが出場、10位の成績を残しました。

横倉さんは昨年10月13日に宇都宮市の県総合教育センターで開催された県大会に出場し、最優秀を受賞、また11月3日に東京の池の坊お茶の水学院講堂で開催された中央大会(関東地区予選)に進出、

こちららもみごとに突破し、決勝大会へ進みました。

弁論のタイトルは「学校に行きたい」。エイズにかかったために学校に行けなかったアメリカ人少年の話で、「順番を待っている間は緊張しましたが、壇上では平気でした。エイズの話なので、難しい内容を伝えられるように、文脈に強弱をつけ、一つ一つの単語をていねいに発音するように心掛けました」と話す横倉さん。各大会で堂々と発表し、エイズに対する無知が悲劇を生み、周りの人が助けていくことの大切さを訴えました。

チビっ子アルバム



りな 里菜ちゃん (3歳・長女) だいき 大貴ちゃん (3歳・長男)
(父) 高實子 正吾さん (国谷外道)
(母) 宮子さん

お母さんから一言

いつまでも仲よく元気でいてネ。



まさき 将輝ちゃん (1歳・長男)
(父) 高橋 幸夫さん (下表町)
(母) 友子さん

お母さんから一言

人にやさしく素直に育って欲しい。

まどかチームが優勝

協会長杯家庭婦人バレーボール大会

町家庭婦人バレーボール協会
(渡辺清雄会長) 主催の第16回協会長杯家庭婦人バレーボール大会が12月11日、町総合運動場体育館で行われました。

大会成績

- 優勝 まどかチーム
準優勝 わかばチーム
三位 ラッキーズチーム
遊クラブチーム



優勝のまどかチーム

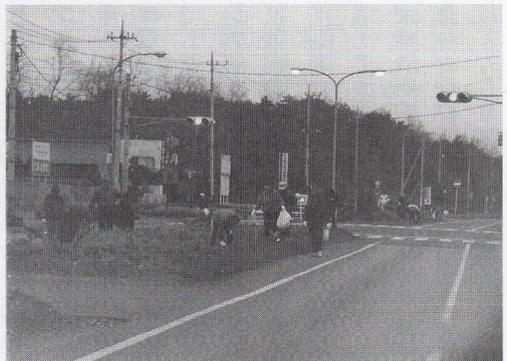
自作の絵本「円仁さま」寄贈

壬生寺の住職渡辺光喜氏

慈覚大師誕生地壬生寺の住職渡

辺光喜さんが12月19日、役場を訪れ「できるだけ多くの子どもたちに読んでもらいたい大師様について知ってもらいたい」と、自作の絵本「円仁さま」を町内の保育園、小・中学校、高校、図書館など30カ所分を寄贈されました。

これは、郷土の偉人慈覚大師円仁について子どもたちに知ってもらいたいと、10年前から準備を進め、円仁生誕1、2000年の記念として自費出版したものです。



県道の大掃除を行う

睦地区コミュニティ

睦地区コミュニティ推進協議会(須賀俊之会長)の生活福祉部会(斎藤邦夫部長)では昨年12月11日、同地区内の主要県道の清掃を行いました。

これは同協議会が毎年1回、12月中旬に実施しているもので、19年からの恒例行事となっています。当時、同地区は新興住宅地です。

転入者が多かったため、住民同士の交流をはかるために始めたそうです。

当日は地区内の2、2000世帯から約200人が参加し、県道羽生田上蒲生線、県道宇都宮栃木線の約3kmをごみや空き缶、空き瓶拾いを中心に約1時間かけて清掃、地域の環境美化に努めました。

金剛地チームが優勝

協会長杯ゲートボール大会

町ゲートボール協会(高木辰雄

会長)主催の第6回協会長杯争奪

ゲートボール大会が12月15日、町総合運動場で行われました。

大会には、39チームが参加し白熱したゲームが展開され、金剛地

大会成績

- 優勝 金剛地
準優勝 あけぼの会
三位 万年青会
至宝南



優勝のなかよし倶楽部

バレーボールシニア親善大会

なかよし倶楽部優勝

第1回下都賀地区バレーボールシニア親善大会が11月27日、野木町体育館で行われ、下都賀管内から8チームが参加し熱戦が展開されました。

本町からは、なかよし倶楽部が出場、日ごろの練習の成果をいかに発揮し、みごと栄冠を手にしました。

寄付

(社会福祉協議会)

(○数字は寄付回数)

- 金5千円⑨ 社交ダンスを楽しむ会様
- 金1万円③ 睦地区コミュニティ推進協議会くし講演会様
- 金5千74円③ a.m.p 壬生本丸店様
- 金6千868円③⑦ 渡辺 寅八様
- 金3千円② M.S 様
- 金1万5千円② 壬生町農業協同組合様
- 金3千円① 匿名様
- 金9千385円① 上田ゴルフ愛好会様
- 金6万円⑫ おもちゃのまちキリスト教会様
- 金1万500円④ 石川 サト様
- 金3千円④ 健康教室友の会様

歳末たすけあい募金

親善ゲートボール大会行われる

歳末たすけあい募金親善ゲートボール大会（高山安市大会会長）が12月7日、駅東自治会（伊藤歸一自治会長）の協力を得て駅東児童公園において町内から14チーム約90名が参加して開かれました。

この大会は、ゲートボール愛好者の親睦並び健康増進を図るとともに参加チームに1円玉募金を呼

び掛け、歳末たすけあい運動に貢献しようといわれたものです。

なお、集まったお金は、町社会福祉協議会へ寄付されました。

成績
優勝 東下台チーム
準優勝 城内チーム
三位 混成チーム



大会のようす

町職員募集

職種及び募集人員

- ◇小・中学校用務員 1名
- ◇総合運動場用務員 1名

・町内に居住する男性で55歳未満の方
・学歴は問いません

申込方法

申込書に履歴書を添えて、役場総務課に提出してください。（申込書は、1月30日（月）から役場総務課で配布します）

受付期間

1月30日（月）から2月10日（金）、午前8時30分から午後5時まで（土・日曜日、休日は除く）

町臨時職員募集

職種及び募集人員

- ◇小・中学校調理員 2名

（1/8付お知らせ版では、3名とありましたが、2名に訂正させていただきます。）

・町内に居住する女性で55歳未満の方
・学歴は問いません

◇稲葉地区公民館、南犬飼地区公民館及び生涯学習館事務補助

各1名

試験日時

2月17日（金）
及び内容 作文及び面接ほか

採用予定日

4月1日

問合せ先

役場総務部総務課
☎821234

町立図書館事務補助

2名
・町内に居住する55歳未満の方
・学歴は問いません

申込方法

申込書に履歴書を添えて、役場総務課に提出してください。（申込書は、1月30日（月）から役場総務課で配布します）

受付期間

1月30日（月）から2月10日（金）、午前8時30分から午後5時まで（土・日曜日、休日は除く）

試験日時

2月17日（金）
及び内容 作文及び面接ほか

賃金

調理員 時給760円
事務補助 時給700円

採用予定日

4月1日

問合せ先

役場総務部総務課
☎821234

チャリティーバザールの益金を町へ寄付

おもちゃ団地協同組合（平田好雄理事長）は12月10、11日の両日に催した『おもちゃ団地チャリティーバザール』の益金35万4千円を「社会福祉に役立ててください」と12月19日、役場を訪れ寄付されました。

訂正

前月号15ページ、チビツ子アラムの神永大輝ちゃん記事のお母さんの一言「素敵な優しい子に育ってね」は、「素直な優しい子に育ってね」の誤りですので、お詫びして訂正いたします。

2月の納税等

- 固定資産税（4期）
- 都市計画税（4期）
- 国民年金（2月分）

（納期限2月28日）

納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。



文化協会文芸部選



短歌

訪販をことわる夫はさりげなく留守居の爺とうまくかわせり
黒尾 チエ

道問えば一丁先を東えと言われどまどう方向音痴
曾篠登志子

シクラメンを師走の市に求めしがシャコバサボテンも買いたくなりぬ
上野カズ子

つよがりも言えなくなりし母は背のふくらみ増して力なく老ゆ
小原 千明

俳句

冬の蜂つまんで指を刺されけり
秋山 セン

何ごぞ焼いも売りのスビーカー
伊沢 克明

未枯や川の流れを広うして
奥村 トシ

焼芋をほどよく焦がす藁火かな
広沢 ツヤ

まちのうごき

1月1日現在

総人口 40,088人 (△8)
男 19,780人 (△4)
女 20,308人 (△4)
世帯数 12,263世帯 (14)
() 内は前月比

文化大使が来庁

昨年の12月2日、国民文化祭・とちぎ95の開催を伝えるため、文化大使が来庁しました。

国民文化祭は文化の継承と創造を目的とする全国的な発表と交流の祭典です。「やさしさの森を世

界に」をテーマに10月27日から11月5日まで行われ、本町では、4月23日にオープンする「おもちゃ博物館」で「国際おもちゃフェスティバル」を催します。この日は文化大使の絵面真理子



第10回国民文化祭・とちぎ95

国際おもちゃフェスティバル

会期 平成7年10月27日～11月4日
会場 壬生町おもちゃ博物館

— やさしさの森を世界に —

さんと中川真由美さんから国民文化祭実行委員長である渡辺知事のメッセージが伝達された後、福島助役にマスコット人形などを贈呈し、国民文化祭のPRと協力をお願いしました。



文化大使から知事のメッセージが伝達されました

トッチーも登場

おもちゃフェスティバルをPR

昨年12月10日・11日におもちゃ団地グラウンドで行われたおもちゃ団地チャリティーバザールで、国民文化祭・とちぎ95のイベントとして開催される「国際おもちゃフェスティバル」をPRしました。当日は会場内に国際おもちゃフェスティバルのコーナーを設け、今春4月23日にオープンする「おもちゃ博物館」のミニチュア模型の展示や、国民文化祭のマスコット「トッチー」の着ぐるみも登場し、「おもちゃ博物館」や、「国際おもちゃフェスティバル」をア



トッチーの着ぐるみも登場し、おもちゃフェスティバルをアピール

鈴木さん ねんりんピック(絵画)で (財)長寿社会開発センター理事長賞受賞

昨年10月に開催された第7回全国健康福祉祭(ねんりんピック)香川大会で、絵画の部洋画部門において鈴木井さん(松原・73歳)



の作品『流転の人間世界 南十字星下のパラダイス』が(財)長寿社会開発センター理事長賞を受賞しました。

鈴木さんが絵画に興味を持ったのは旧制中学時代の恩師に絵を教わったのがきっかけだそうです。また、自作の天文研究所での天体観測、羽生田小学校校歌の作詩作曲など多才な経歴をお持ちです。



「流転の人間世界 南十字星下のパラダイス」